

こんにちは。 株式会社図研プリサイトです！

私たちは、日本が誇るべき国力であるモノづくり企業を、
最先端技術でサポートするITベンダーです。

— PURPOSE —

「日本の製造業を強くする。」

『少子高齢化』、『Z世代』、『新型コロナウイルス』…

人も社会も目まぐるしい変化を余儀なくされる、“当たり前”のない時代。

「あの頃はよかった」なんて言葉。それって、今がダメってこと？

私たちの過ごす日常は、本当に激動の時代の中にあるのでしょうか？

日本のモノづくりを担う製造業も、同じ課題にぶつかっています。

労働力人口の減少、過重労働問題の顕在化、

年功序列制の衰退…

目に見える大きな変化も、ともすれば気付かない小さな変化も、

それでも確かに、私たちの日々の“当たり前”を変えていく。

これまで人の手仕事で成り立ってきたモノづくりは、

時代の逆風のさなかにあります。



—PURPOSE—


「日本の製造業を強くする。」

大切なもの、受け継がれてほしいもの。
それらを守るために必要なのは、
“当たり前”のない時代に立ち向かう技術。
ITの力で、日本が世界に誇るモノづくりを「強くする」。
人も仕事も、ときにアップデートを繰り返しながら、
その中で残り続けるものにこそ、モノづくりの未来はある。

しなやかでしたたかな、モノづくりの向こう側へ。

モノづくりの未来を、共につくろう。





何をしている会社なの？

—事業について—

私たちは、国内の製造業を支援するITソリューションを

1. 作って（開発）
2. 売って（販売）
3. お届けして（導入支援） います。

現在展開している製品は4つ。

全て自社パッケージ製品であり、SIer企業のような他社製品の受託開発はしておらず、客先常駐を伴うサービス也没有せん。



当社の主なお客様・・・『組立製造業』

私たちの身の回りにある、電化製品や自動車など…
部品の一つひとつを寄せ集めて「組み立てる」ことで
成果物を生産するスタイルの製造業を、
『組立製造業』と呼びます。

当社は、『PLM』という事業分野を主な軸に置きつつ、
組立製造業をはじめとする
国内のあらゆるモノづくり企業を
ITの力で支援するべく、事業を展開しています。



当社の原点にして基幹事業『PLM』

PLM（Product Lifecycle Management）とは

製品の企画・設計から生産、販売、廃棄に至るまでの“ライフサイクル”において、製品情報の一元管理をすることを目的とした施策のこと。

当社主力製品の『Visual BOM』では、

「モノの価値を作り込む“設計”と、
モノを生み出す“製造”とを
真の意味で繋ぎ、スマート化する」

という新たな命題を掲げ、3Dデータを有効活用した
斬新かつ的確な視点でソリューションを展開しています。

モノづくりを強力に支援するPLMソリューション




より幅広く製造業を支援するニュービジネス①

『プリサイト式ナレッジマネジメント』

目指すは、ほしい情報を“探す”のではなく、適切なタイミングで“届ける”という新しい仕組み作り。

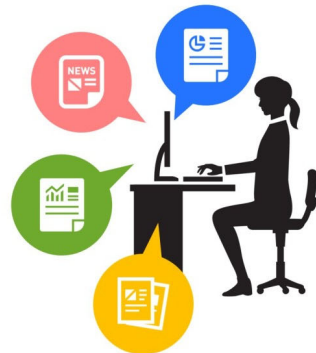
「“情報を探す手間”をなくして、働き方を変える！」

モノづくり業界で培った利用者目線の利便性と、AI技術を融合させる、“活用型”ナレッジソリューションを展開しています。

AI実装フルオート型ナレッジ活用ソリューション

Knowledge Explorer

作業中のドキュメントをAIが分析
参考となる資料をPUSH通知
知り得なかったナレッジを獲得



いつものツールで

PUSH式

フルオート

品質保証部門向けクレーム情報活用ソリューション

Qualityforce



クレーム内容入力 ⇒ 分析

入力したクレーム内容（自然文）を元に
AIが類似クレームを抽出



具体的なクレーム内容&対応を参照

より幅広く製造業を支援するニュービジネス②

『PLMからさらに発展！お客様のコストにリンク』

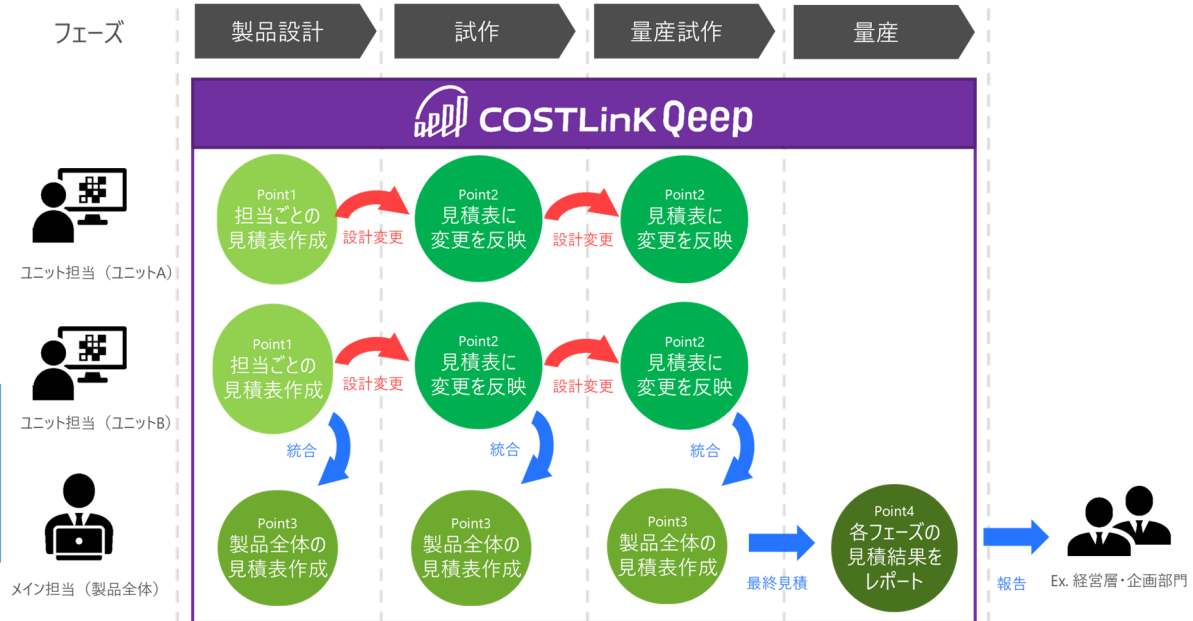
製造業が昨今抱えている課題の一つである「原価見積」。

PLM事業を通じて触れた、お客様の更なるニーズに応えたいという思いから

2022年に新製品『COSTLink QEEP』をリリースしました。

原価見積手法のブラッシュアップにコミットすることで、製造業の利益創出に貢献することを目指します。

組立製造業向け原価見積ツール





どんな会社なの？

—経営体制・沿革・組織について—

会社概要

2010年、現在の親会社である株式会社図研で発足した『プリサイト事業部』から、当社の仕事はスタートしました。2016年、図研より分社独立。以降8年間にわたり、安定した財務基盤のもと、独自の成長を続けています。

社名	株式会社 図研プリサイト
設立	2016年 4月 1日
所在地	神奈川県横浜市都筑区
資本金	3億円 (株式会社図研 100%出資)
代表	代表取締役社長 尾関 将
従業員数	48名 (2024年1月1日時点)



資本提携パートナー

ビジネスエンジニアリング株式会社
ラティス・テクノロジー株式会社
ギリア株式会社

主要技術提携パートナー

株式会社大塚商会
株式会社日立ソリューションズ東日本
株式会社オーツ・パートナーズ
住友電工情報システム株式会社

親会社「図研」について

電気系CADの分野で国内シェアトップを誇る、東証プライム上場企業です。
国内3拠点に加え、海外に21拠点を持つグローバル企業でもあります。
図研プリサイトの他にも、計7社のグループ会社が存在します。

社名	株式会社 図研
設立	1976年12月17日
国内拠点	横浜、大阪、名古屋
海外拠点	21拠点（欧米8か国、アジア6か国）
株式	東証プライム市場
資本金	101億1,706万5,000円
自己資本	388億円（自己資本比率67%）
社員数	単体427名 連結1,476名
グループ会社	7社



株式会社図研 グループ会社

PreSight

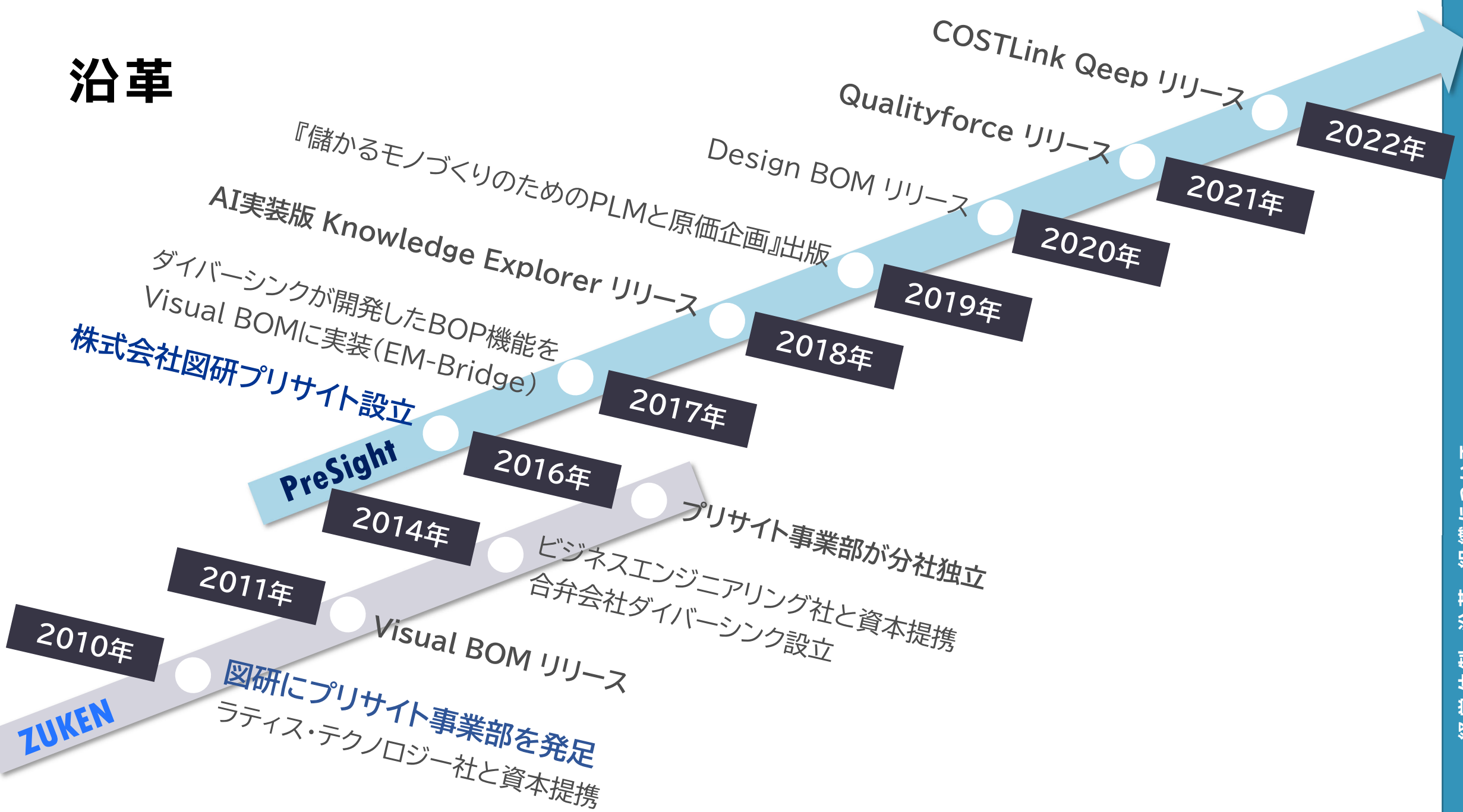
B-EN-G **Alfatech**



NetWave
人を社会をITがつなぐ

MODELINX **Elmic**

沿革



組織紹介 ①

総合職採用となります。営業職・技術職（SE）・開発職（プログラマー）・マーケティング職から、業務適性に応じて配属を決定します。



営業部門

製品の販売窓口を担っています。
直販・代理店販売を両方駆使しながらお客様にコンタクトを取り、技術部門のSEとも一体となった「提案型営業」を通じて導入決定～納品までのフローを伴走していきます。
最もお客様に近い立場である「プリサイトの顔」として、プロジェクトの最前線を支えています。



技術部門

お客様への製品の導入支援、カスタマーサポートを担っています。
検討段階におけるカスタム提案や、導入決定後の構築作業など、当社パッケージ製品をお客様ごとの環境にフィットさせる業務は、単なる作業でなく、コンサルティングの側面も併せ持っています。
それらを担うSEたちのプロフェッショナルな技術が、当社サービスの基幹部分を支えています。

組織紹介 ②

総合職採用となります。営業職・技術職（SE）・開発職（プログラマー）・マーケティング職から、業務適性に応じて配属を決定します。



開発部門

製品のパッケージ部分におけるプログラミングを担っています。新機能の開発や細かい不具合の修正など、バージョンアップのリリースに向けたコーディングを日々行っています。お客様の声を直接製品に反映できるポジションでもあり、自社製品の開発でしか味わえないやりがいに満ちたチャレンジングな環境で、当社サービスの礎を創っています。



マーケティング部門

製品とお客様とを繋げるためのマーケティングを担っています。展示会への出展やセミナーの開催など、イベント企画・運営を通じた知名度向上のための施策と、それらによって当社製品に興味を持ってくださったお客様へのきめ細かなアクションを通じて、営業担当への橋渡しをし、プロジェクト化へと向かうバトンを繋いでいます。

組織紹介③



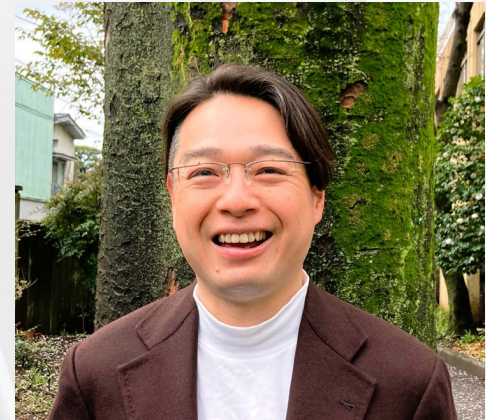
管理部門 ※新入社員の配属予定はありません。

バックオフィス業務全般を担っています。
財務・経理業務、人事業務、営業アシスタント業務など、
会社経営や事業のサポートと、人や組織のマネジメントを中心に
当社で働く社員が最大限パフォーマンスを発揮するための
インフラとしての就業環境を支えています。

—役員—



代表取締役
尾関 将



取締役
小田 泰久

図研プリサイト 新卒採用 が をスタートする理由。



当社も日本のモノづくりを担う、ひとつの製造業として。

企業理念を構成する要素の中に、

組織で共有する価値観を示す【VALUES(バリュー)】と
目指す未来像である【VISION(ビジョン)】があります。

VALUESの体現をもって地に足をつけ、

目指すVISIONに向け歩みを進める。

そのためには、これから社会に踏み出す皆さんの、
“当たり前”にとらわれない力が必要です。

「つながり、分かち合い、まっ先に目指す先」 —VALUES—

“成長の山に挑み、共感の橋を架け、仲間と共に研鑽し、物心両面の豊かさを追求する”

持続可能性

ITシステムと同じように、それを作り上げる組織も続いていくためにはアップデートが必要です。

人が人を育てる組織

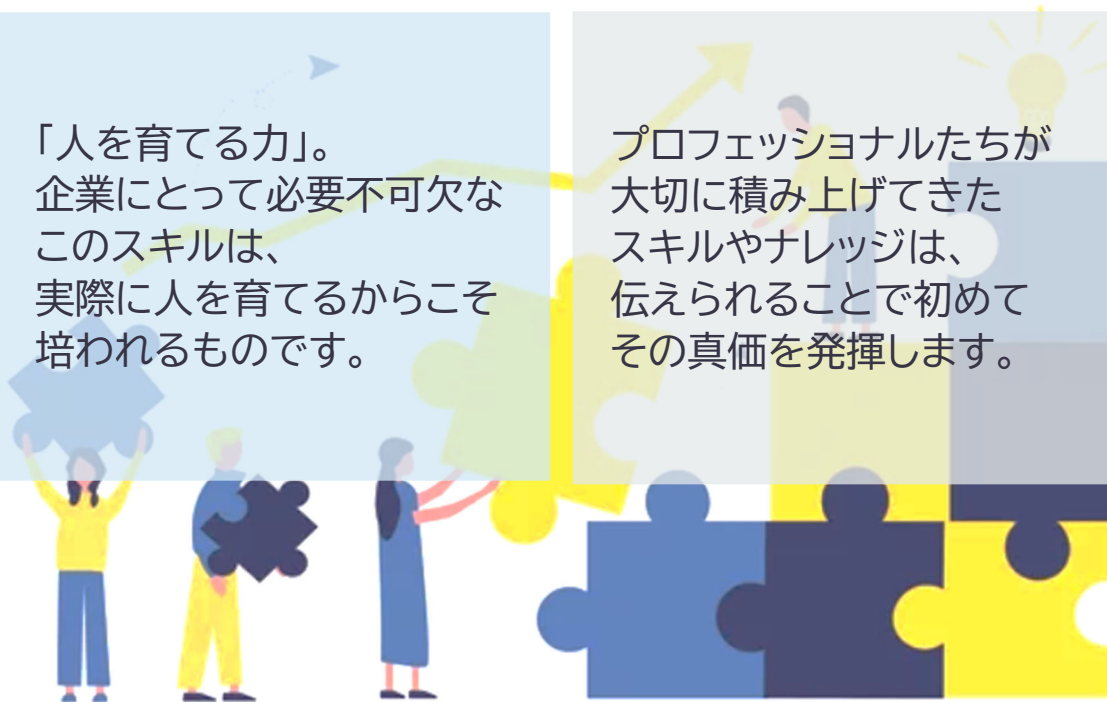
「人を育てる力」。企業にとって必要不可欠なこのスキルは、実際に人を育てるからこそ培われるものです。

共有知の伝承

プロフェッショナルたちが大切に積み上げてきたスキルやナレッジは、伝えられることで初めてその真価を発揮します。

事業の成長と
働きやすさの両立

会社を大きくし、必要とされる場所に私たちの仕事を届けること。それでいて、私たち自身も人生を豊かに過ごせること。多様な世代がいるだけで、「働く」の形は広がります。



図研プリサイトの目指す姿

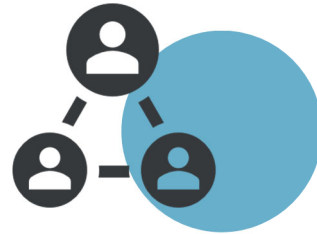
—VISION—



ウェルビーイング経営

お客様の満足度の追求はもちろん、
私たち社員が心身ともに満たされるような
組織の状態を目指しています。

一人ひとりの高いエンゲージメントからなる
強固なチームワークを武器に、
「物心両面の豊かさ」を追求します。



レジリエントな組織

世の中の変化をしなやかに受け止め、
ときには逆境をも
したたかに成長の糧にする。

芯の通った強さを持ちながらも
柔軟性と弾力性を兼ね備える
「強い製造業」としての姿を、
私たち自身も目指し続けます。



ディープテックカンパニー としての社会貢献

日本が世界に誇る国力である製造業。
そこに根付くモノづくりを、
テクノロジーの力で、まだ見ぬ先へと
“まっ先に”導くために。

歴史ある営みを、最先端技術の力で
「変える」のではなく「強くする」。
これまでもこれからも、
モノづくりへのリスペクトが、
いつだって私たちの原動力です。

ワクワクする未来が、きつとくる。

モノづくりを、日本を、『変化と挑戦を喜べる未来』に導きたい。
そのために、“まっすぐ”で“まっさら”な、皆さんの力を貸してください。

私たちと一緒に、それぞれのプロフェッショナルになろう。
社会のだれかに貢献しながら、豊かさの追求をつづけよう。

ITと同じように、日々をアップデートしていく人生を。



社会人のスタートを、ぜひ図研プリサイトで！

皆様のエントリーをお待ちしております